

熊本県救護施設協議会

熊 救 協

<http://kumakyukyo.sakura.ne.jp>



ごあいさつ

社会福祉法人東泉会理事長
救護施設千草寮施設長
片 山 辰 己



今回の「熊本地震」で被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げますと共に、被害に遭われた地域の皆様の日も早い復興をお祈りしております。また、全国からの暖かいご支援に感謝申し上げます。

当施設も、平成26年度に県からの施設整備補助交付の決定を受け、改築工事が平成27年6月着工し、平成28年3月15日に仮設から引っ越し、3月27日に本体が竣工しましたが、今回の地震で（4月14日から1か月の間）、施設所在地の八代市千丁町でも、震度5強（2回）、震度5弱（3回）、震度4（8回）、震度3（28回）、を観測しました。

家屋が被災し、車上や避難所へ避難した職員もおり心配しましたが、幸いにして命に別状なく、利用者、施設建物等にも甚大な被害は出ませんでした。発災から一週間は、近所の方や職員家族等、計45人の地域住民の方が当施設へ避難され不安な夜を過ごされましたが、改築した施設が早速その役割を微力ながら果たせた気がいたします。

新施設での利用者支援は、今回の地震での経験を踏まえ、利用者・職員・施設の持つ、リスク及びストレスマネジメントを特に意識した事業計画をたて、他の救護施設に少しでも追いつけるよう、利用者・施設の持つ「強み」を生かし、「経済的」「日常生活」「社会生活」の自立支援を、利用者・施設・地域と協働し進めてまいりたいと考えております。

これからも、法人理念である「潤いと安らぎのある毎日」を利用者に提供させて頂き、法人経営方針である「地域福祉の拠点として人々に親しまれる」救護施設としての役割を果たしていく所存でございますので、今後とも皆様方のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに、本整備事業へのご支援、ご協力を頂きました関係各位に心より感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



正面玄関



玄関（エントランス）



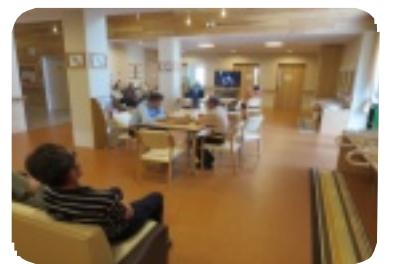
施 設 裏



食堂～地域交流室にかけて



浴 室



談 話 室

施 設 名	施設長名	所 在 地	定員	開設年月日	電話番号
友愛会銀杏寮	本 山 雅 徳	熊本市西区春日5丁目17番36号	60	S35. 12. 1	096-352-6602
しらがね寮	前 田 洋	球磨郡あさぎり町上西835-2	50	S43. 4. 1	0966-45-6668
天 草 園	三 宅 栄 一 郎	天草市河浦町宮野河内3662-2	70	S43. 12. 10	0969-78-0053
菊 池 園	福 原 孝 明	菊池市泗水町吉富17-1	50	S47. 10. 11	0968-38-2956
野坂の浦荘	永 山 恵 一	葦北郡芦北町大字田浦町358-2	50	S55. 5. 1	0966-87-2277
真 和 館	藤 本 和 彦	阿蘇郡西原村大字鳥子3072	50	H18. 4. 28	096-279-1121
千 草 寮	片 山 辰 己	八代市千丁町太牟田2618	50	H21. 4. 1	0965-46-0032

役職員名簿			
役職名	職名	氏名	施設名
会 長	施設長	藤本 和彦	真和館
副会長	施設長	永山 恵一	野坂の浦荘
監 事	施設長	片山 辰己	千草寮
事務局	事務員	平畑 佳朗	真和館



事業検討委員会			
役職名	職名	氏名	施設名
委員長	施設長	福原 孝明	菊池園
副委員長	生活支援員	松中 直人	天草園
委 員	介護職員	沼田 彩乃	銀杏寮
〃	介護支援員	石橋 弘士	千草寮
〃	介護支援員	山崎 哲成	野坂の浦荘
〃	生活指導員	小田 敏宏	しらがね寮
〃	生活支援員	森田 良治	真和館

研修検討委員会			
役職名	職名	氏名	施設名
委員長	施設長	前 田 洋	しらがね寮
副委員長	生活支援員	蔭 本 健作	天草園
委 員	介護職員	中村きよみ	銀杏寮
〃	介護支援員	古岡美智恵	菊池園
〃	介護支援員	西 濱 久代	千草寮
〃	介護支援員	元村瀬里奈	野坂の浦荘
〃	生活支援員	外村 優樹	真和館

調査・研究委員会			
役職名	職名	氏名	施設名
委員長	副施設長	三 宅 浩徳	天草園
副委員長	指導員	今池 有香	真和館
委 員	介護支援員	嶋田美奈子	野坂の浦荘
〃	指導員	森野 貴恵	銀杏寮
〃	介護支援員	日當瀬小百合	千草寮
〃	介護職員	岡田 哲郎	しらがね寮
〃	生活支援員	中島 里美	菊池園

新任職員紹介

真和館

指導員 藤本 美和子

野坂の浦荘

介護支援員 白浜 豊子

介護支援員 水永 友哉

千草寮

介護支援員 坂田 哲人

介護支援員 藪 和江

天草園

介護支援員 橋田 佐和子

しらがね寮

介護職員 光永 さわ

介護職員 愛甲 和孝

介 助 員 小野 明子

菊池園

調 理 員 黒木 智美

熊救協 2016 6月号 (No.28) 編集後記

熊救協調査・研究委員会の委員として2年目を迎えました。初めは不安や緊張でいっぱいでしたが、今では楽しく委員会に参加しています。今年は、年度初め早々に、熊本を巨大地震が襲いましたが、各救護施設には、人的被害が無くほっとしております。まだまだ安心できる生活が送れずにいる方も多いかと思います。一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

《熊救協調研委員：日當瀬 小百合（千草寮）》

編集：熊本県救護施設協議会

調査・研究委員会

発行：熊本県救護施設協議会

事務局：〒861-2401 熊本県阿蘇郡西原村大字鳥子3072番地

真和館 TEL (096) 279-1121

FAX (096) 279-1122

事業検討委員会

【平成２７年度事業報告】

平成２７年５月２１日（木）、熊本市のパークドーム熊本でスポーツ交流会を開催した。正午からの開会式の後、グラウンドゴルフ（１１組：６７名）、ニチレクボール（２４チーム）、輪投げ（６チーム：３２名）のそれぞれのパートに分かれて一斉に競技をスタートした。

当日は、県社会福祉課や県・市福祉事務所の来賓のみなさん、ボランティアとして毎年御協力いただいている県グラウンドゴルフ協会のみなさん、施設関係者等を含め、約２４０名の参加があり、来賓の皆さんには競技にも参加いただき、終始和やかな雰囲気の中で、充実感漂う大変有意義な交流会となった。

■事業検討委員会

- | | | | |
|-----|-------|----------|-------------------|
| 第１回 | 平成２７年 | ５月１５日（金） | H２７年度交流会最終打ち合わせ |
| 第２回 | 平成２７年 | ６月２６日（金） | 交流会の総括と次年度事業の検討 |
| 第３回 | 平成２８年 | １月２９日（金） | H２８年度交流会等の事業実施計画等 |

【平成２８年度事業計画】

※ 次の日程で開催予定だった救護施設交流会は、予定会場が平成２８年熊本地震により被災し会場使用不能となったため、止むを得ず中止といたしました。

■救護施設交流会 開催日：平成２８年５月２７日（金）

会 場：パークドーム熊本（熊本市東区）

内 容：スポーツ交流（グラウンドゴルフ、ニチレクボール、輪投げ）

■事業検討委員会

※ 次の日程で開催予定ですが、第１回事業検討委員会は救護施設交流会の中止に伴い、中止といたしました。

- | | | | |
|-----|-------|-----------|-------------------|
| 第１回 | 平成２８年 | ５月１９日（木） | H２８年度交流会最終打ち合わせ |
| 第２回 | 平成２８年 | １０月２８日（金） | 交流会の総括等について |
| 第３回 | 平成２９年 | １月２７日（金） | H２９年度交流会等の事業実施計画等 |

調査・研究委員会

【平成２７年度事業報告】

■調査研究委員会

- | | | | | | |
|-----------|----------|-----|-----------|-----------|-------|
| 第１回：平成２７年 | ４月２４日（金） | 菊池園 | 第２回：平成２７年 | １１月 ６日（金） | しらがね寮 |
| 第３回：平成２８年 | ２月１９日（金） | 銀杏寮 | | | |

■熊救協広報誌関係

熊救協第２６号（６月）発行 送付先⇒１３７カ所１９６部

熊救協第２７号（１月）発行 送付先⇒１３７カ所１９６部

■熊救協ホームページ関係

平成２７年５月 熊救協基本方針、役員名簿、各施設利用者状況等の更新

平成２７年８月 真和館施設紹介の更新

平成２７年９月 野坂の浦荘ホームページURLの更新

平成２８年１月 広報誌２６号、２７号の掲載、自立支援取り組み状況調査表掲載（会員専用）

■自立支援取り組み状況調査関係

平成２７年度の事業として、県内各救護施設における自立支援調査を以下の項目に沿って実施し、その一覧表をホームページに掲載。各施設の取り組み状況を確認できるようにした。

①社会資源活用状況、②居宅生活訓練、③ADL向上支援、④生き甲斐支援、⑤ボランティア活用、⑥利用者のメンタルケア、⑦その他

【平成２８年度事業計画】

■調査研究委員会

- | | | | | | |
|-----------|----------|-----|-----------|-----------|-----|
| 第１回：平成２８年 | ４月２２日（金） | 天草園 | 第２回：平成２８年 | １０月２１日（金） | 千草寮 |
| 第３回：平成２９年 | ２月１７日（金） | 銀杏寮 | | | |

※第１回の委員会については、発生した熊本地震により開催日を５月１３日（金）に変更して実施した。

■熊救協広報誌関係

熊救協２８号（６月発行） 熊救協２９号（１月発行）

■熊救協ホームページ関係

熊救協基本方針、熊救協役員名簿、各施設利用者状況等の更新と広報誌バックナンバー（２８号・２９号）の追加掲載

■各施設の利用者実態調査の実施

研修委員会

【平成27年度事業報告】

■職員研修会

第1回研修会 平成27年6月18日（木） 場所：熊本市青年会館

内容：講話 テーマ「触法障がい者・高齢者の理解と課題」

講師 熊本県地域生活定着支援センター副センター長 大久保等 様

午後から職種別（4グループ）によるグループ討議を行った。参加者：２９名

第2回研修会 平成27年10月22日（木） 場所：くまもと森都心プラザ

熊救協・九救協合同研修会 「こころの病気（精神障害）に関する研修会」として開催

○講話 演題「認知症の正しい理解」

講師 精神科医・熊本県精神保健福祉センター次長 矢田部裕介先生

○講話 演題「認知症治療における関係機関との連携」

講師 熊本大学医学部附属病院・熊本県基幹型認知症疾患医療センター・精神保健福祉士 小嶋誠志郎先生

○講話 演題「認知症ケアについて」

講師 熊本大学医学部附属病院・熊本県基幹型認知症疾患医療センター・看護師

板橋 薫先生

○グループワーク「認知症に関わるグループワーク」

講師 精神保健福祉士 小嶋誠志郎先生、看護師 板橋 薫先生

県内外救護施設、福祉事務所等より６０名の参加があった。

■研修委員会

第１回：平成27年4月16日 天草園 第２回：平成27年7月23日 菊池園

第３回：平成28年1月21日 真和館

【平成28年度事業計画】

環境変革に伴う時代のニーズに応えるため、職員の意識改革並びに職員資質の向上が更に不可欠であり、引き続き利用者サービスの向上に重点を置き、利用者支援研修を主体的に実施することで、専門職としての資質の向上を図る。

■職員研修会

第1回 平成28年7月14日（木） 救護施設：千草寮

午前 グループ討議（4グループに分けて実施）及び千草寮施設説明

午後 グループ討議（4グループに分けて実施）及び千草寮施設見学

第2回 平成28年10月27日（木） くまもと森都心プラザ

第７回熊救協・九救協合同研修会

テーマ「こころの病気（精神障害）に関する研修会

精神障害者とのかわり方、職員メンタル等について

熊本県精神保健福祉センター臨床心理士等へ講師依頼予定

■研修委員会

第１回：平成28年4月14日（木） しらがね寮 第２回：平成28年7月21日（木） 野坂の浦荘

第３回：平成29年1月19日（木） 銀杏寮

～地域貢献事業への取り組み～ しらがね寮編



しらがね寮では、５月１８日に「クリーン作戦」と題し、普段から歩行運動で利用している町道の清掃作業を行いました。利用者５１名中歩行に自信がある方２２名が参加し、約１時間かけて道路沿いのごみ、空き缶等を拾い、とてもきれいになり、心も清々になりました。参加した利用者の一人は、「天気がよく暑かったが、散歩道がきれいになり、今後もがんばって歩きたい」と笑顔で話していました。しらがね寮では、今後も地域のためにできることや地域との交流など新たな取り組みをおこなっていきたいと思います。

